

2023年度5歳児年間カリキュラム

	排泄	食事	睡眠	衣服の着脱	清潔	運動機能	表現活動	人とのかかわり	言葉	概念形成	小学校へ向けて保護者ともに
5歳児の発達の特徴	決まった時間に自分から排泄に行くようになり、マナーを守る事ができる。	身体に必要な野菜、魚、肉類、果物の栄養的な働きや、必要な量、調理方法などに関心を持ち、食事をすることができる。	覚醒中枢が発達して昼間十分に活動し、睡眠の大切さをよく理解し、夜は熟睡します。	脱いだ服を畳み、決められた所へ片付けることができる。固結び・蝶結びができるようになる。	自分の身の回りの清潔、片付け清掃、身だしなみ、マナーに注意するようになる。	目、手、足、体全ての身体部位が、協応的に動いて、複合応用運動ができるようになる。	自然物や素材に触れて色々な教材体験をし、感動したものを描いたり作ったりするようになる。	集団で取り組む活動全体を理解し自分の意志を表明しながら自覚的な担い手となる。	日本語の言葉のしぐみに気づき、逆さ言葉やしりとなどで遊べるようになる。	並列的な同一水準、価値のある物をまとめる種概念(下位概念)が形成され、要素ごとにも集める事ができる。	☆5月の面談で伝えたい事 ①生活リズムを整える 朝6時起床。 ②朝の支度を子どもと一緒に行う ③長距離歩く 小学校までを実際に一緒に歩く機会を増やす ④和式トイレの使用 ・便のふき取り ・朝での習慣づけを。 ⑤雑巾しぼり ⑥尋問にならない、会話を意識して
	個室トイレではノックではノックをしてから入るなど、社会生活に必要な事がわかってくる。スリッパをそろえる、排泄後の手洗いの順序を守るなどしマナーを心がけるようになる。就学前の時期になると、トイレに行っては行けない時を理解し、事前に済ますことができるようになる。尿・便の後始末共に自立	味覚が発達し・食事や献立などに好き嫌いができますが、栄養上必要な事を理解しつつ食べる努力をするようになります。箸使いが巧みになり豆をつまんだり麺を挟んだり、魚の美をほぐしたりすることができるようになり、マナーをわきまえて食べる事ができる。周囲の人たちに気配りしつつ食べるテンポを合わせ一定時間内に食べ終えることもできるようになる。	家庭での寝る前の排泄や歯みがき、着替えなどが自立し、早寝早起きの習慣を身につけるようになる。寝る前のおやすみなさい、寝起きの「おはようございます」の挨拶が自主的にできるようになる。夜尿はほとんどしなくなる。園での午睡は延長保育や寝たい子どもには必要であるが、休息をとることで午睡にかえられるようになる。	生活の流れを理解し、指示されなくても、衣服の脱ぎ着がスムーズに出来るようになります。汚れたり濡れたりした物は、自分から着替えたり、気温や活動に応じて衣服の調節をするようになる。手先が器用になり、紐の固むすびや、ちょう結びができるようになる。好きな色、デザイン、組み合わせなどを工夫し着こなすようになる。	不潔や不快さ、清潔の心地よさが分かると共に、人に及ぼす影響も考え、自分から進んで手洗いがい、歯みがきをし、手足、顔、髪を洗うようになる。身だしなみやマナーに気を使って衣服の交換をします。積極的に身の回りの掃除や片付け、整理整頓ができるようになる。	走って来て跳ぶといった複数の動きを中断することなく連続的に行ったり、筋力持久力が塊、跳び箱を飛び越す事が巧みになります。なわとびやボール遊びなど体全内リズムとったり用具を巧みに操作したりコントロールしたりする遊びを喜んで体験するようになる。柔軟性、巧緻性が高まり、有能感(やればできるという自信)が身に付いていく。	曲想や、歌詞の内容を理解し、気持ちを込めて歌ったり演奏したりするようになる。自分の言葉で即興に旋律(メロディー)をつけて自由に楽しむ。音程はリズムも正確になり強弱をつけて体で表現します。友達との共通のイメージを話あい、様々な用具や教材を使い共同製作ができ、遊びに発展する。	集団内の信頼関係を基盤として、自分の要求や意見を率直に出せるようになる。そして、自分たちで作戦会議を開き、協力し合って遊びを面白くしていくとする。組織的で集団的な活動が、生活の様々な場面にいきわたり、主体的なクラスを作っていくようになる。	語彙が著しく増加し、巧みに言葉を使って日常会話ができるようになり、仮定や因果関係を言葉で表したり、約束・練習・秘密・反対・用意の漢語がつかえるようになる。自分の行為の計画や思考を頭の中で機能させる内言へ移っていき、自己コントロールできようになる。	5歳になると、野菜の中で土の中に出るもの、黄色い果物などの要素ごとにまとめる事ができるようになる。科学的な好奇心が強くなり、磁石遊びや遠く・ながく跳ぶ飛行機作り、影絵遊びに度に興味を持つようになる。時間を理解するようになる。	
	園が楽しい！	動いて、元気！	言葉遊びができるよ	黙って考えてるの	みんなで作ったよ	自分で作ったよ	みんな命があるんだね	みんなと一緒に！	そうだ、そうだわかるよ	何かおもしろそうだね	
	基本的な生活習慣が自立する。見通しを持って、自ら行動できることが増え、年長児として、下の子をいたわる姿も見られる。	目と手と身体が自由に動かせるようになり、複合応用運動ができる。	語彙が増え、想像力も豊かになると共に、日本語の仕組みに気づく。しりとり遊びや逆さ言葉で遊べるようになる。	独り言が減り、自分の行為や計画を頭の中で考え言葉で自分をコントロールするようになる。人の話を落ち着いて聞けるようになる。	友だちと共通のイメージや目的意識をもって、素材や用具を適切に使い、共同で創作・表現できるようになる。	生活の中での感動からイメージを膨らませたり、友だちの表現に触発されたりして、自己表現や創造活動をする。	動植物の飼育や栽培など、様々な経験から、命の大切さを感じ取ることがある。	集団を意識すると共に友達のよさにも気づく。規範意識が高まり園生活を自主的に送ろうとする。	友だちの気持ちを理解し、他者から見た自分の姿も意識できるようになる。共感性が高まり、葛藤しながらも共通の目標に向かう事ができる。	数量・図形・記号・文字磁石への理解が進み、比べる、数えるなど科学遊びに興味をもつ。	
具体的な活動・経験させたい内容	・規則正しい生活リズムを付ける。 ・お箸を使いこなせる ・排泄の自立(トイレ内で衣服も整えてからでてくる事ができる) ・決まった時間に排便できるようになる ・雑巾絞りができるようになる ・幼稚園の支度を自分でする事ができる ・ファスナーができるようになる ・安全ピンの取り外しができるようになる。	・片手でボール投げができる ・ボールを両手で受け取れる ・両足跳備(ケンパー跳び) ・ジャンダルムに登れる ・ブランコを1人でこげる ・音楽に合わせて、行進・走る・止まる・スキップ・ギャロップ・くま歩き・ワニ歩きができる。 ・模倣体操ができる。	・鉄棒で前回り・足抜き ・逆上がりができる ・マットの上での前転ができる ・跳び箱を跳び越すことができる	・同頭語・同尾語あつめ、ができるようになる。 ・絵を見て、擬態語や擬声語を言葉で表現できるようになる。 ・絵カード2枚でお話を創作できる。 ・野菜・果物・乗り物・動物・昆虫の名称・種類がわかる ・自己紹介ができる。		・ハサミ(直線・曲線・斜めの線)自在に使用できる。 ・ホッチキス・穴あけパンチ・ステックのりを正しく使う事ができる ・紐をかた結び・リボン結びができる ・束ねた物を輪ゴムで止めることができるようになる。 ・折り紙を5種類程、見ずに作る事ができる。 ・○・△・◇・□が描ける ・人間の横顔・後ろ姿が描けるようになる。 ・観察画が描けるようになる。 ・季節を理解して絵画表現できる ・お話を聞いて、その場面を絵で表現できる。	さつまいもの苗付け 芋ほり 夏野菜の苗付け栽培片付け	・公共の場でのマナーを意識することができる ・順番を守る事ができる ・遊びの中で、ルールを作って遊ぶ事ができる。 ・友達に興味をもち、仲良しの友達を自分から作り楽しく遊ぶ事ができる。		・じゃんけんができる ・比較が理解できる(大きい・小さい・長い・短い・太い・細い・高い・低い・思い・軽い) ・正確に数を数えることができる。10までの数の簡単な足し引きができる。 ・身近な助数詞をつけて数える事ができる ・生活の中で使用する用具の使い方がわかる ・時間の意識・月の意識年の意識に興味を持ち始める。	